



岡谷ブランドロゴマニュアル

ロゴマークの使用目的（要綱第2条）

ロゴマークは、岡谷市民の岡谷への愛着や誇りを高めるとともに、岡谷のイメージを市の内外に発信するために使用するものとします。

使用できる場合（要綱第3条）

ロゴマークは、次のいずれかに該当する場合を除き、市民及び市内に事業所を有する法人等は使用することができます。

- (1) 岡谷市の品位を傷つけるとき又はそのおそれのあるとき。
- (2) 自己の商標や意匠とするなど、独占的に使用するとき又はそのおそれのあるとき。
- (3) 法令又は公序良俗に反するとき又はそのおそれのあるとき。
- (4) 特定の個人、政党、宗教団体を支援又は公認しているような誤解を与えるとき又はそのおそれのあるとき。
- (5) 前各号に定めるもののほか、その使用が前条に定める使用目的にかんがみて不適當であるとおかやブランドプロモーション協議会長（以下「会長」という。）が認めるとき。

使用する場合（要綱第4条第1項）

使用の3日前までに使用目的、使用形態、製作数、使用期間及び連絡先を企画政策部ブランド推進室に申出てください。

ただし、次に該当する場合は報告を省略することができます。

- (1) 岡谷市がその業務の目的において使用する場合
- (2) 岡谷市が共催又は後援する行事について、その共催又は後援を示す目的において使用する場合
- (3) 新聞、テレビ、雑誌等報道関係機関が報道目的にしようする場合
- (4) その他申し出ることを必要としないと会長が認めた場合

営利を目的として使用する場合（要綱第4条第2項）

- 2 前項の規定にかかわらず、営利を目的としてロゴマークを使用する者は、あらかじめロゴマーク使用承認申請書（様式第1号）に必要な書類を添付して、企画政策部ブランド推進室経由で会長に提出し、その承認を受けなければならない。

手順

使用にあたっては、本マニュアルのほか「岡谷ブランドロゴ使用取扱要綱」を遵守してください。

1 岡谷ブランドロゴ使用取扱要綱及びマニュアルの確認



2 使用目的・使用できる者の規程に合致するか（要綱第2条及び第3条の確認）

合致する場合

合致しない場合



3 共催・後援名義等、事前申し出の例外規定に合致するか（要綱第4条第1項）

合致しない場合

合致する場合



4 使用目的、使用形態、製作数、使用期間及び連絡先の申し出（要綱第4条第1項）



5 営利目的かどうか（要綱第4条第2項）

営利目的の場合

非営利目的の場合



↓

6 ロゴマーク使用承認申請書（様式第1号）の提出（要綱第4条第2項）

↓

7 ロゴマーク使用承認書（様式第2号）の交付

使用が認められない場合

↓

使用不可

↓

使用可

8 使用開始前に完成物件を提出（使用取扱要綱第5条第2項）

本マニュアルの使用に関するお問い合わせやデザイン製作において判断の困難な場合は、企画政策部ブランド推進室へご連絡ください。
（岡谷市役所 代表0266-23-4811）

基本形 + 展開例

基本形



展開例



基本形ロゴマニュアル

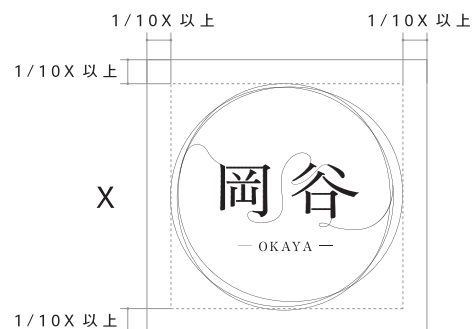
■ ロゴマーク



■ 最小使用サイズ



■ 余白規定



■ ロゴカラー

背景が明るい色の場合：
(背景地色 40 % 以下)
プロセスカラー K 65% 以上



背景が暗い場合：
(背景地色 41 % 以上)
プロセスカラー K 0 %



【使用上の注意点】

- ・ 形状、色味、書体、配置バランス、天地左右比率は変えずにそのまま御使用下さい。
- ・ 天地左右比率を変えない場合の、縮小拡大は構いません。

コピー入りロゴマニュアル

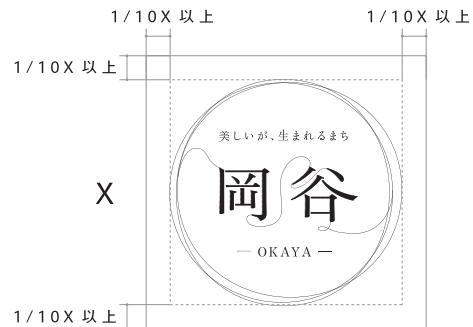
■ ロゴマーク



■ 最小使用サイズ



■ 余白規定



■ ロゴカラー

背景が明るい色の場合：
(背景地色 40 % 以下)、
プロセスカラー K 65% 以上



背景が暗い場合：
(背景地色 41 % 以上)
プロセスカラー K 0 %



【使用上の注意点】

- ・ 形状、色味、書体、配置バランス、天地左右比率は変えずにそのまま御使用下さい。
- ・ 天地左右比率を変えない場合の、縮小拡大は構いません。

コピー入りロゴマニュアル

■ ロゴマーク

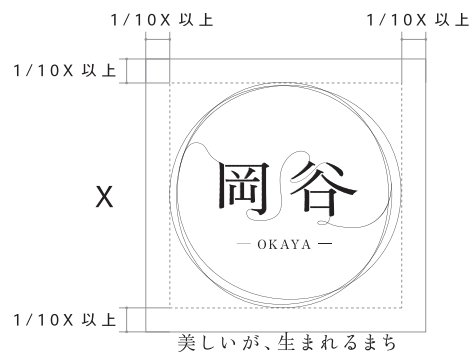


美しいが、生まれるまち

■ 最小使用サイズ



■ 余白規定



■ ロゴカラー

背景が明るい色の場合：
(背景地色 40 % 以下)、
プロセスカラー K 65% 以上



背景が暗い場合：
(背景地色 41 % 以上)
プロセスカラー K 0 %



【使用上の注意点】

- ・ 形状、色味、書体、配置バランス、天地左右比率は変えずにそのまま御使用下さい。
- ・ 天地左右比率を変えない場合の、縮小拡大は構いません。

○市章入りロゴマニュアル

■ロゴマーク



■ロゴカラー

背景が明るい色の場合：

（背景地色 40 % 以下）

特色 DIC2600

もしくは、

プロセスカラー

C87%+M54%



■最小使用サイズ



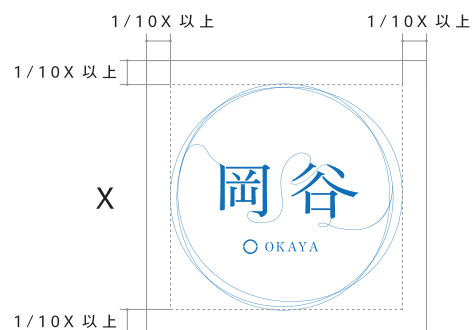
背景が暗い場合：

（背景地色 41 % 以上）

プロセスカラー K0%



■余白規定



【使用上の注意点】

- ・形状、色味、書体、配置バランス、天地左右比率は変えずにそのまま御使用下さい。
- ・天地左右比率を変えない場合の、縮小拡大は構いません。

岡谷シルクロゴマニュアル

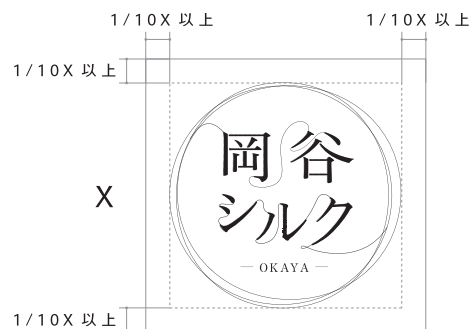
■ ロゴマーク



■ 最小使用サイズ



■ 余白規定



■ ロゴカラー

背景が明るい色の場合：
(背景地色 40 % 以下)、
プロセスカラー K 65% 以上



背景が暗い場合：
(背景地色 41 % 以上)
プロセスカラー K 0 %

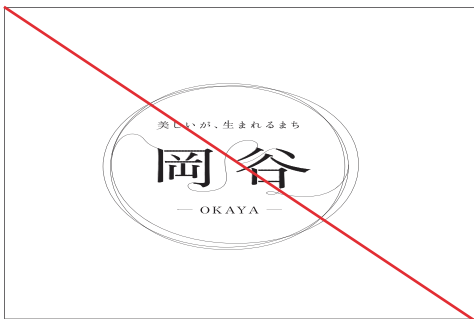


【使用上の注意点】

- ・ 形状、色味、書体、配置バランス、天地左右比率は変えずにそのまま御使用下さい。
- ・ 天地左右比率を変えない場合の、縮小拡大は構いません。

● 使用禁止例

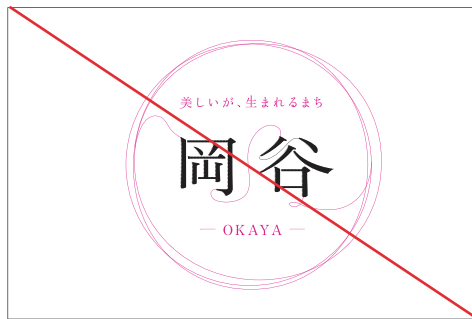
- ・ブランドロゴ表示が統一化出来るよう、以下ロゴの表現はお控え下さい。



天地左右比率を変える。



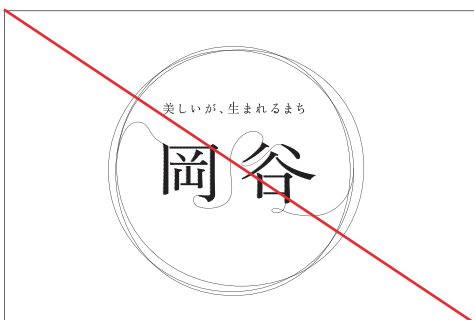
指定ロゴカラーを変える。



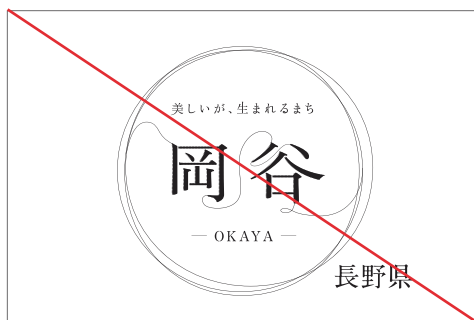
部分的にロゴカラーを変える。



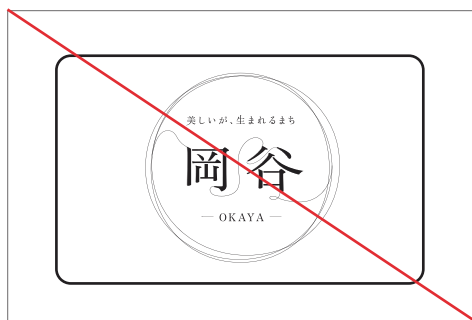
ロゴの形状を変える。



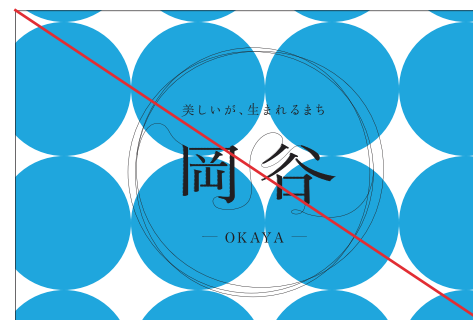
ロゴの要素を削る。



規定余白以内に、他要素を入れ込む。



規定余白以内に、枠などの装飾を入れ込む。



複雑な背景上に表示しない

概 要

少子高齢化、人口減少、景気低迷など、社会が抱える、とりわけ地方都市にとっては深刻な問題に、わたしたちは、どう立ち向かっていったらいいのでしょうか。ふるさと岡谷に多くの人を呼び込み、地域の活性化を図るには、どうしたらいいのか…それが「岡谷ブランド」構築の出発点でした。

まずは、岡谷に住むわたしたちが、地域に誇りと愛着を持ち、地域の魅力を高めて発信し、岡谷のファンを増やしていく、その啓発や活動のよりどころであり、ツールとなるのが「岡谷ブランド」なのです。「岡谷をブランドにしよう！」というのが取り組みのねらいで、2011 年度、民間主体の「岡谷市ブランド戦略検討委員会」により、「岡谷のブランド化」に向けた検討が重ねられてきました。

委員会は、「湖に映える、美しいものづくりのまち」をコンセプト（概念）とすることを決め、「岡谷ブランドブック」をまとめました。

岡谷ブランドコンセプト 「湖に映える、美しいものづくりのまち」とは・・・。

1 「湖に映える美しいまち」

諏訪湖は視界に収まる程よい大きさの湖です。岡谷は湖の周りに広がる街並みが四季を彩る山々につつまれ、雄大な自然と調和した、まさに人々が思い描く美しい湖畔のまちです。また、湖畔公園など市民の憩いの場もあり、湖と共生した暮らしがそこにはあります。

湖を中心とする自然資産を活用することで、訪れる人、暮らす人に魅力的な体験と癒しを提供することができます。

2 「美しいものづくりのまち」

製糸業の中心地として、日本の近代化を支えてきた歴史をもつ岡谷は、その技術を受け継ぎ、戦後は精密機械工業の集積地として栄えてきました。美しい生糸を生み出し、カメラや時計などの精密機械といった繊細で細やかなものづくりを行なってきました。

まさに、岡谷のアイデンティティはものづくりへの誇りであり、ものづくりの素晴らしさや創造性を高めることで、さらなる産業の発展と観光の活性化をめざしています。

岡谷は、市民憲章にもあるように「美しい」という価値を大切にしており、自然環境も、ものづくりも「美しさ」を兼ね備えています。

「美しい」という価値こそ岡谷の独自性であると考えられます。

以上の2つの特徴を捉え、岡谷ブランドコンセプトを「湖に映える、美しいものづくりのまち」としました。

岡谷ブランドロゴについて

ブランドコンセプト「湖に映える、美しいものづくりのまち」をより効果的に印象づけていくために開発したロゴマーク、短い言葉で表したものがスローガンです。

ロゴマーク（展開例より）



《ロゴマークに込められた想い》

ブランドコンセプトに書かれている「美しいものづくりのまち」をイメージし、岡谷の原点である繊細な絹糸によって岡谷の文字が編みこまれ、ここから新しく美しいものづくりが始まるということが意味づけられています。

《スローガン「美しいが、生まれるまち」》

ブランドコンセプト「湖に映える、美しいものづくりのまち」を端的に表現した言葉です。

岡谷市企画政策部ブランド推進室

TEL : 0266-23-4811

FAX : 0266-23-6448

MAIL: brand@city.okaya.lg.jp